

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 9 月 8 日 (2011.9.8)

【公表番号】特表 2011-522445 (P2011-522445A)

【公表日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)

【年通号数】公開・登録公報 2011-030

【出願番号】特願 2010-540921 (P2010-540921)

【国際特許分類】

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 W 4/02 (2009.01)

H 0 4 W 8/24 (2009.01)

【F I】

H 0 4 M 11/00 3 0 2

H 0 4 Q 7/00 1 0 1

H 0 4 Q 7/00 1 5 3

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 7 月 1 日 (2010.7.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータにより実施される方法であって、

第 1 のユーザの第 1 の移動計算装置の装置設定ポリシーへのアクセスを管理者に提供すること、

前記管理者から前記移動計算装置の第 1 の装置設定ポリシーを受信すること、

前記管理者から第 1 の物理的ロケーションの識別情報を受信すること、

前記第 1 の移動計算装置が前記第 1 の物理的ロケーション内にあることを検出すること

、

前記第 1 の移動計算装置が前記第 1 の物理的ロケーション内にあることを検出した後、前記第 1 の装置設定ポリシーを前記移動計算装置に対して実施すること

を含む、方法。

【請求項 2】

前記装置設定ポリシーは、

呼び出し音設定、

照明設定、

電力設定、

電子メール設定、

ボイスメール設定、

ネットワーク設定、

サウンド設定、

カメラ設定、

全地球測位システム設定、

メッセージング設定、

ブルートゥース設定、

赤外線データ協会設定、

インストールされるアプリケーションの設定、
内蔵アプリケーション設定

のうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載のコンピュータにより実施される方法。

【請求項3】

前記第1の移動計算装置の装置設定ポリシーへのアクセスを前記管理者に提供することは、移動計算装置のセットの装置設定ポリシーへのアクセスを前記管理者に提供することを含み、前記移動計算装置のセットは、前記第1の移動計算装置を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記管理者から第2の移動計算装置の第2の装置設定ポリシーを受信することであって、前記移動計算装置のセットは、前記第2の移動計算装置を含む、受信すること、第2の移動計算装置が前記第1の物理的口ケーション内にあることを検出すること、前記第2の移動計算装置が前記第1の物理的口ケーション内にあることを検出した後、前記第2の装置設定ポリシーを前記第2の移動計算装置に対して実施すること
をさらに含む、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

第1の物理的口ケーションの識別情報を受信することは、
前記管理者から、前記第1の物理的口ケーションの地理的座標を受信すること、
前記管理者から、前記第1の物理的口ケーションの境界を受信すること、
前記管理者から、前記第1の物理的口ケーションの住所を受信すること
のうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記第1の物理的口ケーションを識別することは、
前記管理者に関連するインターネットベースのインタフェースを通して、前記第1の物理的口ケーションに対応する第1の口ケーション識別子を受信することを含み、
前記第1の装置設定ポリシーを受信することは、
前記インターネットベースのインタフェースを通して、前記第1の装置設定ポリシーを受信することを含む、請求項1に記載のコンピュータにより実施される方法。

【請求項7】

前記第1の物理的口ケーション内の小区域に対応する地理的座標のセットを受信すること、
前記第1の移動計算装置の第2の装置設定ポリシーを受信すること、
前記第1の移動計算装置が前記小区域内にあることを検出すること、
前記第1の移動計算装置が前記小区域内にあることを検出した後、前記第2の装置設定ポリシーを前記移動計算装置に対して実施すること
をさらに含む、請求項1に記載のコンピュータにより実施される方法。

【請求項8】

前記第1の物理的口ケーションの識別情報を受信することは、
前記第1の物理的口ケーション内の第1の小区域に対応する地理的座標の第1のセットを受信すること、
前記第1の物理的口ケーション内の第2の小区域に対応する地理的座標の第2のセットを受信すること、
前記第1の装置設定ポリシーを前記第1の小区域に関連付けること、
第2の装置設定ポリシーを前記第2の小区域および前記第1の移動計算装置に関連付けること
を含む、請求項1に記載のコンピュータにより実施される方法。

【請求項9】

前記第1の物理的口ケーションの識別情報を受信することは、少なくとも3つの地理的座標のセットを受信することを含む、請求項1に記載のコンピュータにより実施される方法。

【請求項 10】

前記管理者が前記第1の物理的口ケーションの移動計算装置ポリシーを提供する権限を有することの検証を受信することをさらに含む、請求項1に記載のコンピュータにより実施される方法。

【請求項 11】

検証を受信することは、

前記第1の物理的口ケーションに関連する物理的住所に通知を送信すること、

前記管理者から、前記通知からの情報を含む確認を受信すること

をさらに含む、請求項10に記載のコンピュータにより実施される方法。

【請求項 12】

インタフェースであって、

第1のユーザの第1の移動計算装置の装置設定ポリシーへのアクセスを管理者に提供し、

前記管理者から、前記移動計算装置の第1の装置設定ポリシーを受信し、

前記管理者から、第1の物理的口ケーションの識別情報を受信する

ように構成されるインタフェースと、

前記第1の移動計算装置が前記第1の物理的口ケーション内にあることを検出するように構成される検出モジュールと、

前記第1の移動計算装置が前記第1の物理的口ケーション内にあることを検出した後、前記移動計算装置に対して前記第1の装置設定ポリシーを実施するように構成される実施モジュールと

を備える、システム。

【請求項 13】

前記インタフェースは、

第1の設定オプションおよび第2の設定オプションを含むドロップダウンメニューであって、前記装置設定ポリシーは前記第1の設定オプションを含む、ドロップダウンメニュー、

前記管理者から入力を受信するように構成されるテキストボックス、

前記管理者が、前記第1の設定オプションおよび前記第2の設定オプションから選択できるようにするように構成されるボタン

のうちの少なくとも1つを含む、請求項12に記載のシステム。

【請求項 14】

前記インタフェースは、

携帯電話上のインタフェース、

ウェブベースのインタフェース

のうちの少なくとも1つである、請求項12に記載のシステム。

【請求項 15】

第1のユーザの第1の移動計算装置の装置設定ポリシーへのアクセスを管理者に提供するように動作可能な第1のコンピュータ実行可能命令と、

前記管理者から、前記移動計算装置の第1の装置設定ポリシーを受信するように動作可能な第2のコンピュータ実行可能命令と、

前記管理者から、第1の物理的口ケーションの識別情報を受信するように動作可能な第3のコンピュータ実行可能命令と、

前記第1の移動計算装置が前記第1の物理的口ケーション内にあることを検出するように動作可能な第4のコンピュータ実行可能命令と、

前記第1の移動計算装置が前記第1の物理的口ケーション内にあることを検出した後、前記移動計算装置に対して前記第1の装置設定ポリシーを実施するように動作可能な第5のコンピュータ実行可能命令と

を含む、コンピュータ可読媒体。

